

2021年9月10日

SUBARU 新型「WRX」を世界初公開

~刺激的な走りと、実用性を革新的に進化させた、新世代の AWD パフォーマンスカー~

- 刺激的な動力性能をもたらす 2.4L 水平対向 4 気筒直噴ターボエンジン
- スバルグローバルプラットフォーム×フルインナーフレーム構造のボディとシャシー技術で進化した動的質感
- パフォーマンスカーらしい躍動感と、空力などの機能を両立した大胆でアグレッシブなデザイン

SUBARU は、新型「WRX」(米国仕様車)を、現地時間 2021 年 9 月 10 日に米国で世界初公開しました。



新型 WRX(米国仕様車)

「WRX」は、高出力パワーユニットを核とするシンメトリカル AWD システムを搭載した、SUBARU の AWD スポーツパフォーマンスを象徴するモデルです。1992 年の初代モデル誕生*「以来、実用性を備えつつも、圧倒的なスポーツ性能を持つ個性的なパフォーマンスカーとして、多くのファンから支持を得てきました。

本日公開した新型「WRX」は、初代以来、4 世代に渡って受け継いできた WRX らしさを継承しつつ、さらなる高みを目指し、パフォーマンスカーとしての価値、そして実用的なセダンとしての価値を革新的に進化させた、新世代のSUBARU AWD パフォーマンスカーです。

パワーユニットは、ドライバーの意思に瞬時に応える応答性と加速性能が特徴の 2.4L 水平対向 4 気筒直噴ターボエンジンを搭載。スバルグローバルプラットフォームとフルインナーフレーム構造で高剛性化したボディとシャシーを採用することで、走りと動的質感を飛躍的に進化させました。また、新制御ソフトウェアで変速レスポンスを革新的に高めた Subaru Performance Transmission や、好みに応じてクルマのキャラクターを大きく変えられるドライブモードセレクト、さらなる安心を提供する新世代アイサイトなども新たに採用。非日常を感じられる運転の愉しさだけではなく、安心してドライビングを愉しめる安全性と、日常的な使い勝手の良さを兼ね備えたパフォーマンスカーとして、アクティブなライフスタイルをサポートします。

新型「WRX」(米国仕様車)は、2022年に米国で販売を開始する予定です。

*1: 初代モデルはインプレッサ WRX として 1992 年に日本で発売。米国への WRX 導入は 2001 年。

【新型「WRX」(米国仕様車)の主な特徴】

■ 圧倒的なパフォーマンスを自在に操る走りの愉しさ

ターボエンジンの力強い加速と、シンメトリカル AWD が生み出す意のままの走りをさらに進化させました。

くパフォーマンスカーにふさわしい、非日常を感じさせる刺激的な動力性能>

- ・電子制御技術により、ドライバーのアクセル操作に瞬時に応答し、低回転から力強いトルクを発揮する2.4L 水平対向4気筒直噴ターボエンジンを搭載。スポーツ走行時の優れた加速性能はもちろんのこと、日常的な 使用においても気持ちのよい加速フィーリングを実現し、さまざまなシチュエーションで走りの愉しさをもたら します。
- •Subaru Performance Transmission 搭載車には、走りの愉しさをさらに際立たせるスポーツ変速制御を採用。 D レンジでの走行中も、ドライバーの加減速操作に応じて変速をレスポンス良く行います。
- Subaru Performance Transmission 搭載車の AWD システムは、AWD ならではの安定性と、スポーティな回頭性を両立する VTD(Variable Torque Distribution)を採用。さらに、ドライブモードセレクト機能を備えたグレードでは、LSD トルクを制御することでさらに回頭性を高める AWD スポーツモードも設定しました。

<WRX の価値を根幹から支える、圧倒的な動的質感の進化>

- ・WRX として初めてスバルグローバルプラットフォームを採用し、フルインナーフレーム構造や構造用接着剤を 組み合わせることで、ボディやシャシーをさらに高剛性化。ステアリング操作への応答性を高めるとともに、 不快な振動や揺れを低減し、上質な走りを実現しました。
- ・ボディ剛性の高さを活かして、路面からの入力に対する足回りのしなやかな動きを実現するため、サスペンションジオメトリを最適化。従来型に対し実用ストロークを伸ばし、接地性や安定感を向上しました。走りの愉しさに加え、快適な乗り心地にも寄与します。
- ・モーターアシスト軸と、ドライバーのステアリング操作軸を別軸とした2ピニオン方式の電動パワーステアリングを採用。滑らかで応答遅れのないスポーティなステアリングフィールを実現しました。

<走る愉しさを最大限に高める特別な装備>

- ・パワーユニットだけでなく、ステアリングやダンパー、エアコンに至るまで、さまざまなユニットの制御を細かく 調整可能にするドライブモードセレクトを一部グレードに採用。ドライバーの好みやシーンに応じて、スイッチ 操作一つでスポーツカーの走りから上質な乗り心地まで、クルマのキャラクターを大きく変化させます。
- ・ドライブモードセレクト機能を備えたグレードでは、スポーティさと上質さを両立する電子制御ダンパーを採用。 路面や車両の状況に合わせてリアルタイムにダンパー減衰力を可変制御し、揺れの少ないフラットな乗り心 地を実現します。

■ 走りの愉しさを予感させるアグレッシブでスポーティなデザイン

パフォーマンスカーにふさわしい大胆でアグレッシブなスタイリングで、走りの愉しさを表現しました。

く走りへの期待を駆り立てる、アグレッシブなエクステリア>

- ・ヘキサゴングリルを起点とした立体的で彫りの深い造形、ワイド&ローを強調するフロントバンパーのデザインや力強く張り出したフェンダーで、止まっていながら今にも走り出しそうな躍動感を表現。走りへの期待感を高めます。
- ・フロント・リヤフェンダーのスポーツサイドガーニッシュやサイドシルスポイラーなどに、空気の流れを整えるへキサゴンパターンの空カテクスチャーを採用。フロントフェンダー後部、リヤバンパー後部にはエアアウトレットを設け、パフォーマンスカーならではのデザインとコーナリング時や高速走行時の操縦安定性を両立させました。

<スポーティさと先進感を併せ持つインテリアデザイン>

- ・黒を基調とし、レッドステッチを配したインテリアで、新型 WRX のアグレッシブでスポーティなパフォーマンスを表現しました。
- ・インストルメントパネル中央に、さまざまな機能を集約した大型で高精細のセンターインフォメーションディスプレイを配置。移動の時間を愉しく豊かなものにします。
- ・一部グレードには新設計・新デザインの RECARO シート*2を採用。RECARO 社との共同開発により、従来型よりさらに体格保持性能を高め、スポーツドライビング時のドライバーの姿勢をしっかり保持します。

■ 安心で愉しいドライブを可能にする進化した先進安全性能

パフォーマンスセダンならではの走りを最大限に愉しめるよう、安心・安全にも磨きをかけました。

<進化した運転支援システム>

- ・画角を拡大した新世代アイサイトを Subaru Performance Transmission 搭載車に標準装備。電動ブレーキブースターを組み合わせることで、プリクラッシュブレーキの作動領域をさらに拡大し、交差点での衝突回避をサポートします。
- ・ステレオカメラの広角化によって、認識範囲を拡大。従来型では先行車を捕捉できなかった急なカーブでも 追従走行を継続する他、割り込み車両もより早いタイミングで認識します。

■ アクティブなライフスタイルに応える実用性とパッケージ

スポーティなデザインと、乗る人すべてが快適に過ごせる室内空間、実用的な荷室空間を両立させました。

<ゆとりを感じられる室内空間>

- ・前後席それぞれのショルダールームを拡大し、ゆとりある室内空間を実現しました。また、従来型に対して拡大したホイールベースに合わせて後席空間を大幅に拡張。座面長、レッグルームの拡大によって、後席乗員にもくつろげる空間を提供します。
- ・SUBARU がこだわり続けてきた視界の良さは、新型 WRX でも継承。ドライバーの直接視界をしっかり確保します。

<アクティブライフを支える荷室空間>

・トランクは、従来型と同様にベビーカーやゴルフバッグが入る容量を確保。4 ドアセダンとして、日常的なシーンでの使い勝手も重視しました。

*2: RECARO®、レカロ®は、RECARO Holding GmbH の登録商標です。

【新型 WRX(米国仕様車)(18 インチアルミホイール装着車)の主な諸元(開発目標値)】

全長/全幅/全高(インチ)		183.8/71.9/57.8	
ホイールベース(インチ)		105.2	
エンジン	種類	2.4L 水平対向4気筒直噴ターボ	
	最大出力[ネット] 「hp]	271	
	最大トルク[ネット] [lbft]	258	
トランスミッション	種類	6MT	Subaru Performance Transmission
& AWDシステム	AWD機構	ビスカスLSD 付き センターデファレンシャル方式AWD	VTD-AWD (不等&可変トルク配分 電子制御AWD)
サスペンション形式 [前/後]		ストラット式独立懸架/ダブルウィッシュボーン式独立懸架	
ホイール		18インチアルミホイール	
タイヤサイズ		245/40R18	